

【熊本県】

市町村名	Q9	Q10	Q11
熊本市	<ul style="list-style-type: none"> 消費者センターのホームページへ相談窓口を掲載 FMラジオ等マスコミの相談事例紹介時 出前講座にて 	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護の担当課での講義 弁護士による相談員研修 日本クレジット・カウンセリング協会開催の相談会への相談員派遣 弁護士会による「自治体職員のための対策講座」参加 	<p>本年4月から、多重債務相談を市民相談室から消費者センターに移管して窓口を一元化し、相談後のフォローアップなど、相談体制の強化拡充を図ることとしている。</p> <p>4月から「司法書士による多重債務相談」が市民相談室から移管されるため、広報に努める。</p>
人吉市		<p>庁内の関係各課との連携強化による相談体制の充実</p>	<p>多重債務者の早期発見と迅速な対応が必要な中で、早期発見に結びつけるための庁内の連携をさらに強化する必要があるが、個人情報保護の観点からなかなか対応が難しい面がある。</p>
荒尾市		<p>今後の取り組みとして、行政内部における連携を進めるため、体制等について検討中である</p>	<p>行政機関外部の中核的部門の確立と、法律専門家との連携に向けたシステム作りが不可欠であり、互いの役割分担を明確にした上で、多重債務に関する事務を遂行する必要があると考えるが、実際には遅々として進まず従前と変わっていない。</p> <p>したがって、市町村職員が窓口として機能するための不安材料が解消されないままとなっている。</p>
水俣市		<p>月に1回(第1月曜日)弁護士による法律相談の実施</p>	<p>特になし</p>
山鹿市		<p>現在内部の連絡体制を整えるための検討を行っています。</p>	<p>多重債務については、通常の消費者相談とは違い、複雑であるため今の状態では、司法書士等に紹介するのが精一杯の状況です。</p>
宇土市	<p>消費者生活出前講座のときに広報した</p>		
上天草市			<p>今後連携を取る必要があると思う。</p>
宇城市	<p>広報誌への掲載、講座での窓口紹介</p>		
阿蘇市	<p>福祉課(DV)と連携し相談チラシ(添付資料)を市内各施設の女子トイレに掲示、相談データを市役所内に掲示、啓発講座を行政区単位や各分野の組織単位で希望に応じて実施</p>		<p>Q5に関して法律専門家へ取り次ぐ他に自分自身で裁判所に申し立てすることを進める。特定調停、自己破産等</p>
天草市		<p>特になし</p>	<p>多重債務については、専門的な知識は無く、弁護士の紹介のみに至っている。</p>
長洲町	<p>相談者を12月10日に玉名地域振興局で開催された多重債務無料相談会へと案内した</p>		

【熊本県】

市町村名	Q9	Q10	Q11
和水町			役場での多重債務者の相談はなかったものの、社会福祉協議会等の機関での相談の可能性はあり、今後連携の必要性がある。
植木町		現段階に於いて該当無し	
大津町		不定期ながらも収税、町営住宅、福祉担当者と情報交換を行なっていく。	相談者は相談所は近くあったがよいと思っているが、地方の役所では知り合いがいたり相談内容の漏えいが気になって相談しにくいようです。
菊陽町			多重債務プログラムで掲示されている4つの解決方法を拒否される場合やどれにも条件があてはまらない、弁護士など専門機関ですでに相談を終えていて、それでも解決しない場合に市町村へ相談にこられた場合があり、対応できないときがある。(解決方法では、弁護士などに自己破産を勧められているが、家などを処分したくないため、どうにかできないか(個人版民事再生は条件が合わない)との相談など)
高森町			個人的な相談事なので同じ町村の職員には相談しにくいのではないかとと思われる。
西原村			相談対応マニュアル手順(フローチャート式等)が必要である。
益城町	「サラ金やローンでお困りの方へ」と題し、囑託員を通し各戸へ回覧して頂いた。		
山都町		毎月第1木曜日、町内在住の県消費生活地域相談員4名と協力して、相談会を開いている。	財政難のため、専門員の設置等は厳しい。
水上村			職員の専門的知識がないため、相談を受けてからの対応が難しい。
相良村			相談したくても地元の役場担当者に相談はしたくないようで、近隣の相談会等の情報をお知らせしたら、会場等を聞かれたり、直接会わないで解決したいと電話されたので、専門の相談所の連絡先を教えることしか出来ない現状です。広報等でお知らせしたことで、一人でも相談者がいるので、今後も定期的に住民へお知らせしていきたい。
球磨村			小さい村で、ほとんど顔見知りなので、住民のみなさんは相談にいらっしゃいません。そのため、いざ相談に来られても対応がうまくできるかどうかわかりません。職員数も少なく、一人で多業務をこなしていかなければならないので、大変だと思えます。

【熊本県】

市町村名	Q9	Q10	Q11
苓北町	全国一斉多重債務相談ウィーク相談会のお知らせ	多重債務問題に特化したものでなく、社会福祉協議会や民生児童委員協議会等との連携による消費者被害防止と早期問題解決	